

豚肉情勢

項目	内容	備考																																																																						
供給	1.国産 <p>○ 平成29年4月度全国の肉豚出荷頭数は1,314千頭(農林水産統計5/31公表 前年比96.1%)となった。農水省3月31日発表の4月出荷予測では、1,343千頭(前年比98%)と予測されていたものの、29千頭下回る結果となった。</p> <p>4月の全国地域別出荷頭数を前年同月比で見ると、北海道97%、東北98%、関東94%、北陸甲信越96%、東海92%、近畿96%、中四国95%、九州・沖縄101%となっており、九州を除いて全般的に前年同月を割り込む結果となった。</p> <p>○ 平成29年5月の全国と畜頭数は、速報値で1,275千頭(5/31まで集計)、前年同比97.0%となっている。稼働日数では昨年より1日多い20日となり、1日当たりの平均と畜頭数は速報値段階で63,750頭となっている。</p> <p>○ 農水省食肉鶏卵課平成29年5月12日付 肉豚生産出荷予測によると、今後の出荷予測頭数は平成29年6月1,314千頭(同101%)7月1,238千頭(同99%)、8月1,327千頭(100%)、9月1,362千頭(100%)、10月1,447千頭(105%)、11月1,486千頭(102%)となっている。</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">国内生産量の推移</th> <th colspan="3">農水省出荷予測 (千頭:%)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">国内出荷頭数</th> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">出荷予測</th> </tr> <tr> <th>千頭</th> <th>前年比</th> <th>頭数</th> <th>前年比</th> </tr> <tr> <td>H25年</td> <td>16,937</td> <td>101.0</td> <td>29年6月</td> <td>1,314</td> <td>101.0</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>16,200</td> <td>95.6</td> <td>29年7月</td> <td>1,238</td> <td>99.0</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>16,106</td> <td>99.4</td> <td>29年8月</td> <td>1,327</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>16,379</td> <td>101.7</td> <td>29年9月</td> <td>1,362</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>H29年1月</td> <td>1,396</td> <td>103.4</td> <td>29年10月</td> <td>1,447</td> <td>105.0</td> </tr> <tr> <td>H29年2月</td> <td>1,307</td> <td>96.0</td> <td>29年11月</td> <td>1,486</td> <td>102.0</td> </tr> <tr> <td>H29年3月</td> <td>1,444</td> <td>99.9</td> <td colspan="3">平成29年5月12日更新</td> </tr> <tr> <td>H29年4月</td> <td>1,314</td> <td>96.1</td> <td colspan="3"></td> </tr> </table>	国内生産量の推移			農水省出荷予測 (千頭:%)			暦年	国内出荷頭数		暦年	出荷予測		千頭	前年比	頭数	前年比	H25年	16,937	101.0	29年6月	1,314	101.0	H26年	16,200	95.6	29年7月	1,238	99.0	H27年	16,106	99.4	29年8月	1,327	100.0	H28年	16,379	101.7	29年9月	1,362	100.0	H29年1月	1,396	103.4	29年10月	1,447	105.0	H29年2月	1,307	96.0	29年11月	1,486	102.0	H29年3月	1,444	99.9	平成29年5月12日更新			H29年4月	1,314	96.1									
	国内生産量の推移			農水省出荷予測 (千頭:%)																																																																				
暦年	国内出荷頭数		暦年	出荷予測																																																																				
	千頭	前年比		頭数	前年比																																																																			
H25年	16,937	101.0	29年6月	1,314	101.0																																																																			
H26年	16,200	95.6	29年7月	1,238	99.0																																																																			
H27年	16,106	99.4	29年8月	1,327	100.0																																																																			
H28年	16,379	101.7	29年9月	1,362	100.0																																																																			
H29年1月	1,396	103.4	29年10月	1,447	105.0																																																																			
H29年2月	1,307	96.0	29年11月	1,486	102.0																																																																			
H29年3月	1,444	99.9	平成29年5月12日更新																																																																					
H29年4月	1,314	96.1																																																																						
2.輸入	<p>○ 平成29年4月の輸入通関実績は豚肉全体で76.9千ト(前年同比100.9%、前月比94.6%)となった。</p> <p>内訳は、チルド31.9千ト(前年同比103.2%、前月比87.6%)、フローズン44.9千ト(前年同比99.4%、前月比100.2%)となった。</p> <p>なお、輸入チルドポークの輸入量が、4月単月としてはこれまでの最高値となっている。</p> <p>主な国別では、チルドが米国17.3千ト(前年同比95.4%)、カナダ13.7千ト(同116.7%)、フローズンは米国が5.3千ト(同112%)、カナダが3.2千ト(同95.5%)、デンマーク10.5千ト(同99.8%)、スペイン9.0千ト(同108.1%)、メキシコ6.0千ト(同118.8%)となり、チルドはカナダの伸長が、またフローズンではアメリカ、メキシコ、スペインの伸長が目立つ。</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">輸入量の推移</th> <th colspan="3">財務省:通関実績</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">輸入数量</th> <th colspan="2">チルド数量</th> </tr> <tr> <th>ト</th> <th>前年比</th> <th>ト</th> <th>前年比</th> </tr> <tr> <td>H25年</td> <td>738,427</td> <td>94.9</td> <td>294,042</td> <td>112.8</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>829,370</td> <td>112.3</td> <td>300,078</td> <td>102.1</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>790,648</td> <td>95.3</td> <td>322,202</td> <td>107.4</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>861,149</td> <td>108.9</td> <td>355,501</td> <td>110.3</td> </tr> <tr> <td>H29年2月</td> <td>68,585</td> <td>107.8</td> <td>29,662</td> <td>109.9</td> </tr> <tr> <td>H29年3月</td> <td>81,301</td> <td>112.9</td> <td>36,459</td> <td>113.7</td> </tr> <tr> <td>H29年4月</td> <td>76,897</td> <td>100.9</td> <td>31,949</td> <td>103.2</td> </tr> </table>	輸入量の推移		財務省:通関実績			暦年	輸入数量		チルド数量		ト	前年比	ト	前年比	H25年	738,427	94.9	294,042	112.8	H26年	829,370	112.3	300,078	102.1	H27年	790,648	95.3	322,202	107.4	H28年	861,149	108.9	355,501	110.3	H29年2月	68,585	107.8	29,662	109.9	H29年3月	81,301	112.9	36,459	113.7	H29年4月	76,897	100.9	31,949	103.2																					
輸入量の推移		財務省:通関実績																																																																						
暦年	輸入数量		チルド数量																																																																					
	ト	前年比	ト	前年比																																																																				
H25年	738,427	94.9	294,042	112.8																																																																				
H26年	829,370	112.3	300,078	102.1																																																																				
H27年	790,648	95.3	322,202	107.4																																																																				
H28年	861,149	108.9	355,501	110.3																																																																				
H29年2月	68,585	107.8	29,662	109.9																																																																				
H29年3月	81,301	112.9	36,459	113.7																																																																				
H29年4月	76,897	100.9	31,949	103.2																																																																				
需要	1.家計消費 <p>○ 総務省発表の平成29年4月期家計調査報告によると、全国二人以上の1世帯当たり豚肉購入数量は1,707g(前年同比100.9%)、支出金額が2,414円(前年同比100.6%)となった。支出金額、購入数量ともに前年同月を上回った。</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="5">家計消費量 (㍑, 円, %)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="4">全国1世帯当たり</th> </tr> <tr> <th>数量</th> <th>前年比</th> <th>金額</th> <th>前年比</th> </tr> <tr> <td>H25年</td> <td>19,432</td> <td>103.6</td> <td>24,948</td> <td>105.0</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>19,323</td> <td>99.4</td> <td>27,680</td> <td>111.0</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>19,837</td> <td>102.7</td> <td>29,701</td> <td>107.3</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>20,431</td> <td>103.0</td> <td>29,484</td> <td>99.3</td> </tr> <tr> <td>H29年1月</td> <td>1,762</td> <td>100.9</td> <td>2,547</td> <td>98.6</td> </tr> <tr> <td>H29年2月</td> <td>1,664</td> <td>98.6</td> <td>2,403</td> <td>96.3</td> </tr> <tr> <td>H29年3月</td> <td>1,774</td> <td>99.9</td> <td>2,497</td> <td>100.8</td> </tr> <tr> <td>H29年4月</td> <td>1,707</td> <td>100.9</td> <td>2,414</td> <td>100.6</td> </tr> </table>	家計消費量 (㍑, 円, %)					暦年	全国1世帯当たり				数量	前年比	金額	前年比	H25年	19,432	103.6	24,948	105.0	H26年	19,323	99.4	27,680	111.0	H27年	19,837	102.7	29,701	107.3	H28年	20,431	103.0	29,484	99.3	H29年1月	1,762	100.9	2,547	98.6	H29年2月	1,664	98.6	2,403	96.3	H29年3月	1,774	99.9	2,497	100.8	H29年4月	1,707	100.9	2,414	100.6																
	家計消費量 (㍑, 円, %)																																																																							
暦年	全国1世帯当たり																																																																							
	数量	前年比	金額	前年比																																																																				
H25年	19,432	103.6	24,948	105.0																																																																				
H26年	19,323	99.4	27,680	111.0																																																																				
H27年	19,837	102.7	29,701	107.3																																																																				
H28年	20,431	103.0	29,484	99.3																																																																				
H29年1月	1,762	100.9	2,547	98.6																																																																				
H29年2月	1,664	98.6	2,403	96.3																																																																				
H29年3月	1,774	99.9	2,497	100.8																																																																				
H29年4月	1,707	100.9	2,414	100.6																																																																				
2.小売動向4月概況	<p>○ 日本スーパーマーケット協会など食品関連スーパー3団体の4月の販売統計速報によると、既存店ベースでの畜産部門の売上高は984億円(前年比2.3%増)となった。牛肉は、切落としを中心とした輸入牛の販促と、焼き肉商材が比較的好調で、豚肉については気温の上昇に伴う「豚しゃぶ」が好調との報告がなされている。</p> <p>○ 日本チェーンストア協会が公表した4月販売概況によると、畜産品の売上は795億円(店舗調整後で前年比1.9%増)であった。畜産品では、牛肉、豚肉、鶏肉ともに動きは良く、鶏卵、ハム・ソーセージの動きも良く、全体的に好調であったとの報告がなされている。</p> <p>○ 量販店での売場が、いわゆる夏型にシフトしたことで商品構成に変化がみられ、それに呼応する形で荷動きにも変化がみられた月となっている。低級部位は、料理用途の範囲が広いコマ材原料として底堅い動きをしており、またロース、バラも需要家による豚しゃぶ他の販促に伴い、当初の見込み以上に動く状況となっている。</p>																																																																							
5月概況	<p>○ 量販店での売場が、いわゆる夏型にシフトしたことで商品構成に変化がみられ、それに呼応する形で荷動きにも変化がみられた月となっている。低級部位は、料理用途の範囲が広いコマ材原料として底堅い動きをしており、またロース、バラも需要家による豚しゃぶ他の販促に伴い、当初の見込み以上に動く状況となっている。</p>																																																																							
3.加工肉仕向量	<p>○ 日本ハム・ソーセージ工業協同組合発表 平成29年3月の豚肉加工品仕向量は30.0千ト(前年同比103.1%、前月比114.0%)と前月より増加した。この内、国内物が5.9千ト(同94.3%、同112.6%)輸入物が24.1千ト(同105.5%、同114.4%)となっている。</p> <p>なお、上記仕向量とは別枠のシーズンドボークについては10.1千ト(前月比113%)と前月より増加した。</p>																																																																							
在庫	<p>○ 農畜産業振興機構発表の平成29年3月末の推定期末在庫量は、177.5千ト(前月比103.7%、前年比104.8%)となり、前月から6.4千ト増加した。内訳は、輸入品の在庫が161.7千ト(前月比105.3%、前年比105.4%)、国産品が15.9千ト(同90.0%、同99.4%)となった。</p>	<table border="1"> <tr> <th colspan="3">加工品仕向量</th> <th colspan="3">市況の推移(東京市場)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">加工品仕向量</th> <th rowspan="2">暦年</th> <th colspan="2">豚枝肉「上物」</th> </tr> <tr> <th>千ト</th> <th>前年比</th> <th>円/kg</th> <th>前年比</th> </tr> <tr> <td>H25年</td> <td>377.5</td> <td>98.7</td> <td>H25年</td> <td>484</td> <td>108.5</td> </tr> <tr> <td>H26年</td> <td>372.8</td> <td>98.8</td> <td>H26年</td> <td>563</td> <td>116.3</td> </tr> <tr> <td>H27年</td> <td>374.7</td> <td>100.5</td> <td>H27年</td> <td>559</td> <td>99.3</td> </tr> <tr> <td>H28年</td> <td>370.5</td> <td>98.9</td> <td>H28年</td> <td>526</td> <td>99.3</td> </tr> <tr> <td>H28年11月</td> <td>34.5</td> <td>108.4</td> <td>H29年1月</td> <td>493</td> <td>105.4</td> </tr> <tr> <td>H28年12月</td> <td>34.2</td> <td>106.5</td> <td>H29年2月</td> <td>521</td> <td>100.0</td> </tr> <tr> <td>H29年1月</td> <td>26.7</td> <td>106.3</td> <td>H29年3月</td> <td>501</td> <td>103.5</td> </tr> <tr> <td>H29年2月</td> <td>26.3</td> <td>96.9</td> <td>H29年4月</td> <td>510</td> <td>85.4</td> </tr> <tr> <td>H29年3月</td> <td>30.0</td> <td>103.1</td> <td>H29年5月速報値</td> <td>572</td> <td>95.8</td> </tr> </table>	加工品仕向量			市況の推移(東京市場)			暦年	加工品仕向量		暦年	豚枝肉「上物」		千ト	前年比	円/kg	前年比	H25年	377.5	98.7	H25年	484	108.5	H26年	372.8	98.8	H26年	563	116.3	H27年	374.7	100.5	H27年	559	99.3	H28年	370.5	98.9	H28年	526	99.3	H28年11月	34.5	108.4	H29年1月	493	105.4	H28年12月	34.2	106.5	H29年2月	521	100.0	H29年1月	26.7	106.3	H29年3月	501	103.5	H29年2月	26.3	96.9	H29年4月	510	85.4	H29年3月	30.0	103.1	H29年5月速報値	572	95.8
加工品仕向量			市況の推移(東京市場)																																																																					
暦年	加工品仕向量		暦年	豚枝肉「上物」																																																																				
	千ト	前年比		円/kg	前年比																																																																			
H25年	377.5	98.7	H25年	484	108.5																																																																			
H26年	372.8	98.8	H26年	563	116.3																																																																			
H27年	374.7	100.5	H27年	559	99.3																																																																			
H28年	370.5	98.9	H28年	526	99.3																																																																			
H28年11月	34.5	108.4	H29年1月	493	105.4																																																																			
H28年12月	34.2	106.5	H29年2月	521	100.0																																																																			
H29年1月	26.7	106.3	H29年3月	501	103.5																																																																			
H29年2月	26.3	96.9	H29年4月	510	85.4																																																																			
H29年3月	30.0	103.1	H29年5月速報値	572	95.8																																																																			
枝肉相場	1.H29年5月速報値	<p>○ 5月の東京食肉市場枝肉相場は、速報値(5/31時点)で572円/kg(前年比95.8%、前月比112.2%)となり、前年同月を下回る結果となった。</p> <p>全国的に気温の変動が大きいこともあり、前月に引き続き国内出荷頭数は前年同月を38千頭下回る頭数(速報ベース)となった。とりわけ例年と比して長めのGWとなった連休明け後の出荷が、昨年同月同様に少なく、それに需要家が反応する形で、相場は大きく値を上げる形となった。</p>																																																																						
	2.予測 H29.6月	<p>○ 農畜産業振興機構5/24発表の6月出荷予測頭数は1,303千頭(前年比99.8%)となっている。気象庁によると気温は平年並みから高めと予想されており、加えて、全国的に抜けきらない疾病問題も相まって、工場稼働日数が昨年同時期と同じ状況になることを勘案すると、1日当たりの処理、上場頭数は昨年同月より少ないと予想する。他方、ここ数か月急増しているチルドポークの輸入量は、現地生体高と為替の兼ね合い他で多少軟調に転じると予想され、一旦潮目が変わった相場展開の流れは、しばらくの間続くものと予想する。</p> <p><相場予想: 東京市場、税込み></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>H29年4月実績</td> <td>5月速報値</td> <td>H29年6月予測</td> <td>H29年7月予測</td> </tr> <tr> <td>【上物】</td> <td>510円(85.4%)</td> <td>572円(95.8%)</td> <td>595円(93.3%)</td> <td>615円(111.6%)</td> </tr> </table>		H29年4月実績	5月速報値	H29年6月予測	H29年7月予測	【上物】	510円(85.4%)	572円(95.8%)	595円(93.3%)	615円(111.6%)																																																												
	H29年4月実績	5月速報値	H29年6月予測	H29年7月予測																																																																				
【上物】	510円(85.4%)	572円(95.8%)	595円(93.3%)	615円(111.6%)																																																																				

* 税込み